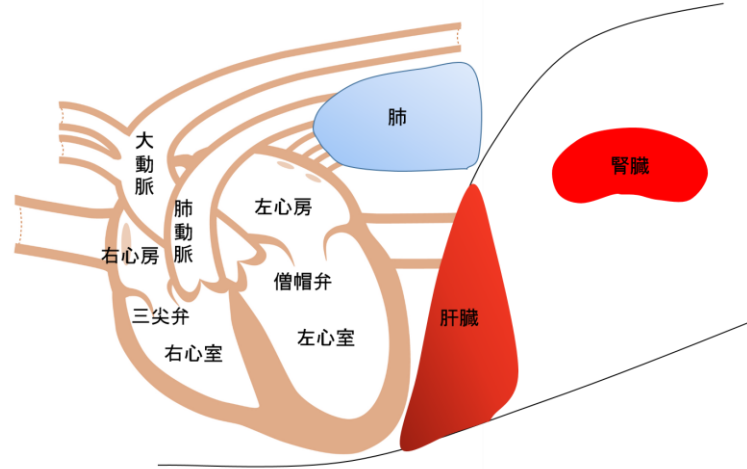


この説明書は_____ちゃんの僧帽弁閉鎖不全症の治療に必要な手術について説明したものになります。わからないことがあれば遠慮なく担当獣医師にお尋ねください。

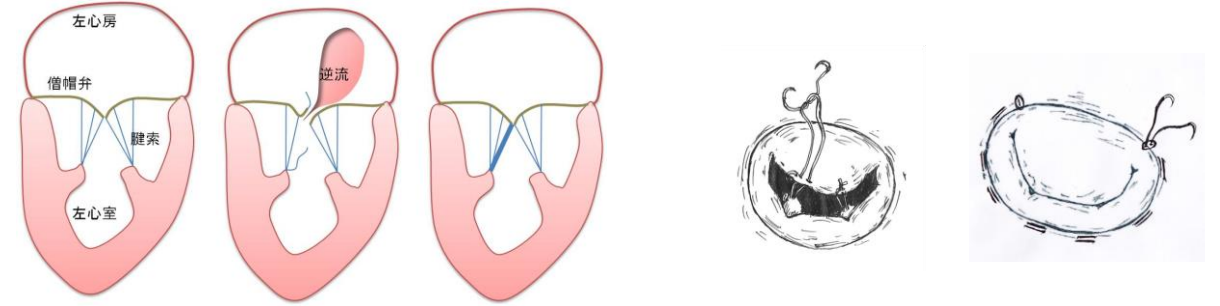
□1. 病名と現在の合併症

病名: 僧帽弁閉鎖不全症 (MR)

- 現在の合併症
 - 肺水腫
 - 右心不全 (腹水、胸水)
 - 肺高血圧症
 - 腎不全
 - 肝不全
 - 肺炎
 - その他
- 現在の投薬
 - ACE阻害薬 ()
 - 強心薬 (ピモベンダン)
 - 利尿剤 (フロセミド)
 - その他



術式 (腱索再建術 + 弁輪縫縮)



※腱索: 僧帽弁を支えている糸状の構造物
 ※弁輪: 弁の始まる周囲のこと

□3. 計画される医療行為の必要性

- ① 症状の改善のため。
- ② 心臓薬の減量または中止のため。
- ③ 心臓病の進行予防のため。
- ④ その他

※基本的に予定手術となります。患者さんの状態の状態によって、緊急手術になる場合や手術の中止または延期を提案する場合があります。

□4. 入院と術後管理

手術の前日、当日に入院となります。手術当日は24時間管理を行います。次の日から、状態に合わせて入院管理を実施します。

□5. 退院について

手術後の退院の目安は7-14日となっています。入院および退院日はその患者さんの状態によって変更することがあります。抜糸は術後約10~14日に行います。また抜糸までの期間は創部の処置(消毒など)が必要になることがあります。

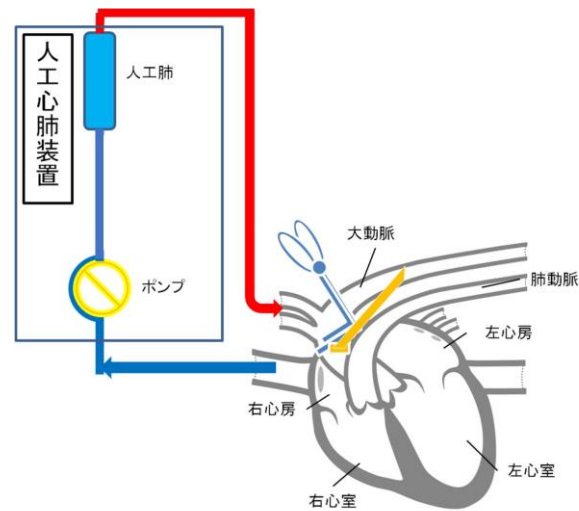
□6. 輸血

小動物の心臓外科手術には輸血が必須です。飼い主様のご協力が必要になります。当院においても可能な限り、血漿保存をするように心がけていますが、十分ではありません。

- 体重が10kg以上の患者さんには自己血を使用することが可能です。
- 体重が小さい患者さんには、他の子の血(輸血)が必要となります。
 - 供血犬に関しては、オーナー様自身で探していただきます(例:ご親戚、ご友人など)。
 - 供血犬の目安として、8歳未満、10kg以上、貧血がない(PCV32%)、既往歴がない(腫瘍など)、予防接種が行われている(フィラリア予防)などです。

□2. 手術内容: 体外循環下での僧帽弁形成術

- ① 全身吸入麻酔下で手術を開始
- ② 体外循環開始
- ③ 開心手術
- ④ 体外循環離脱
- ⑤ 創部を縫合
- ⑥ 人工呼吸器からの離脱
- ⑦ ICU管理



□7. 計画される医療行為（外科手術）の危険性および合併症

心臓手術の合併症は重篤になる場合があります。どのような重症度であっても最悪の状態としては亡くなる可能性もあるため手術のリスクに関して理解できない場合は繰り返し獣医師にお尋ねください。

- ① 出血
- ② 不整脈
- ③ 換気不全（肺水腫など）
- ④ 腎不全
- ⑤ 肺炎（嘔吐）
- ⑥ 血栓
- ⑦ 神経症状（発作・痙攣）
- ⑧ 感染性心内膜炎
- ⑨ 輸血の副作用（溶血など）
- ⑩ プロタミンショック
- ⑪ その他

現時点で予測困難な合併症が生じたりする場合があります。

□8. 手術の成功率について

現在のところ、手術は9割以上の患者さんが退院します。手術の成功は本人の状態などによっても左右はされます。

□9. 手術を受けている年齢

心臓外科チームでは5-15歳までの患者さんに手術をしています。多くは9-13歳の患者が多いです。

□10. 手術の費用について

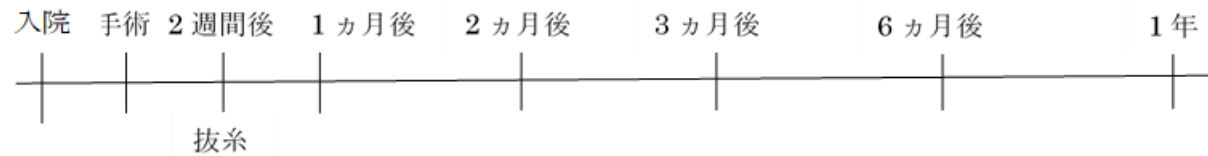
手術費用の総額 130-160万前後（税別）（入院から退院までの総額）

内金をいただいております。

※心臓外科手術は人工心肺など医療材料が非常に高額であり、多くの人員を要して手術をするため、内金をいただいております。

※緊急手術の場合や、術後の管理内容、入院期間などで費用が高くなる場合があります。

※手術および術後管理にかかった費用に関して返金はできません。



□11. この医療行為を行わなかった時の見込み

心臓手術を行わなかった場合でも、これまでの内科治療（投薬）にて延命できることがあります。内科治療をご希望の場合は、主治医に従って内科治療を継続してください。

手術に関する同意書

「手術に関する説明書」に記された内容について、十分な説明を受けるとともに質問する機会を得ました。

この説明により予定されている 僧帽弁閉鎖不全症の手術 における治療効果および治療リスクを十分に理解しました。担当獣医師の指示による手術を同意致します。また、手術・入院中に緊急の処置を行う必要が生じた場合には、適宜処置されることも承諾致します。

年 月 日

飼主名.....印

動物名.....

犬と猫の心臓外科
URL: <https://cssdc.jp/>
Email: n.kanno@cssdc.jp